

取扱説明書

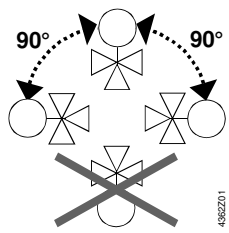
バルブアクチュエーター

SKD32...
SKD82...
SKD62...
SKD60

廃棄の場合は産業廃棄物で！



取付位置



感電注意！



高温注意！



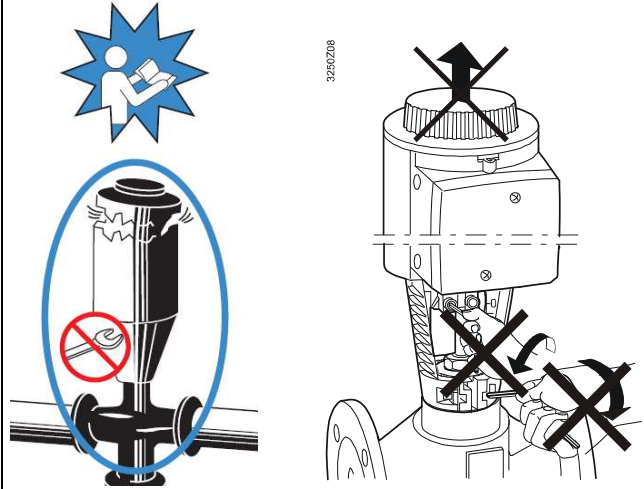
警告（ヘッド部破損時の注意）

ウォーターハンマー等の衝撃でアクチュエーターヘッド部に亀裂が入って破損した場合：

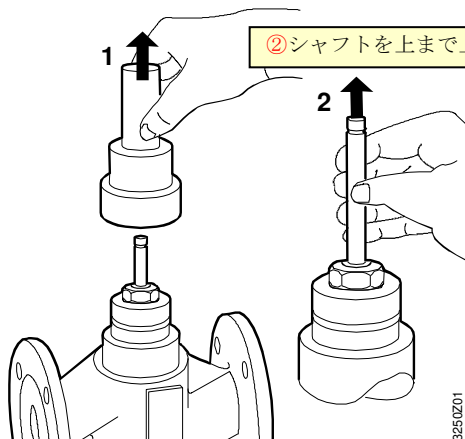
以下を守らないと思わぬケガの恐れがあります。

- ・ヘッド部が破損した場合、絶対に触らないこと。
- ・アクチュエーターを単独でバルブから外さないこと。
- ・アクチュエーターとバルブを一体で外すこと。

バルブも同時に交換し、本取扱説明書に従いアクチュエーターを正しく組込んでください。



1

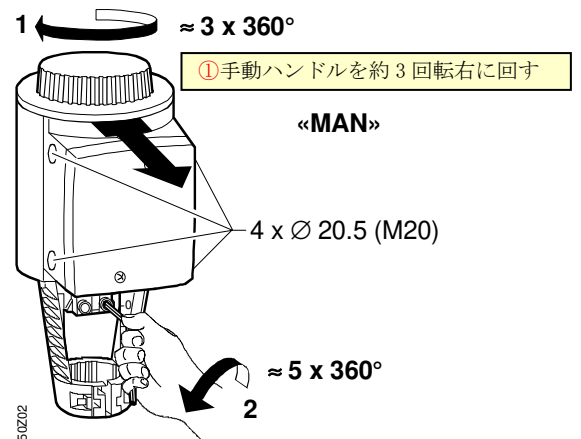


①バルブシャフトの保護キャップを外す

②シャフトを上まで上げる

3250201

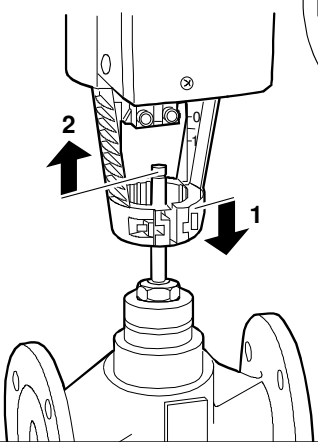
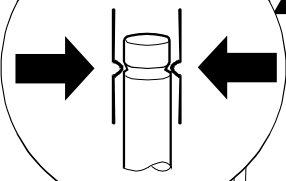
2



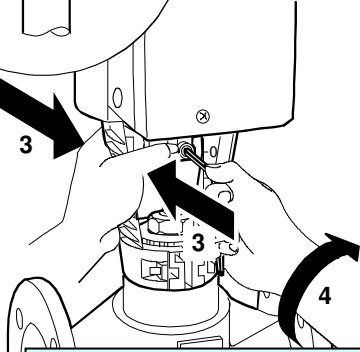
②アダプターの六角ビス 5M x2 本を約 5 回転左に回し緩める

3

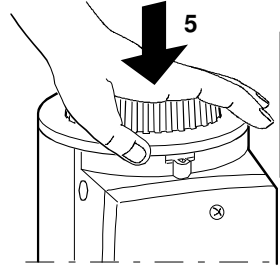
②バルブシャフトの溝をアダプターの凸部に合わせる



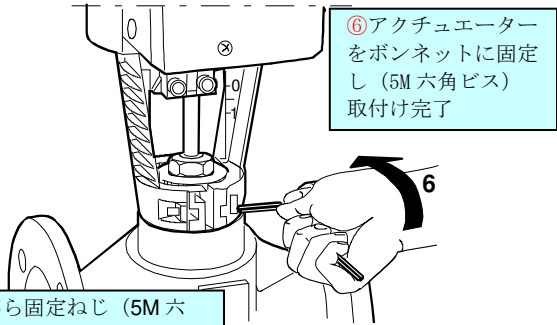
①アクチュエーターをバルブボンネットの乗せる



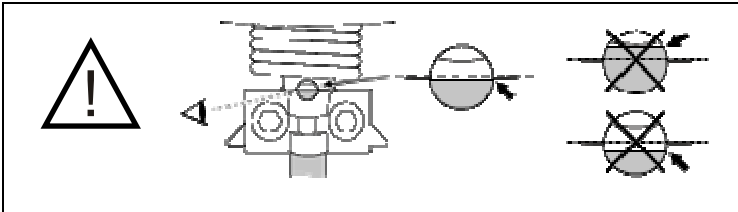
③④アダプターの前後を押さえながら固定ねじ (5M 六角ビス) 2本でシャフトを固定する
この際、アダプターとバルブシャフト先端位置を、ノズキ穴から目視確認する (下図参照)



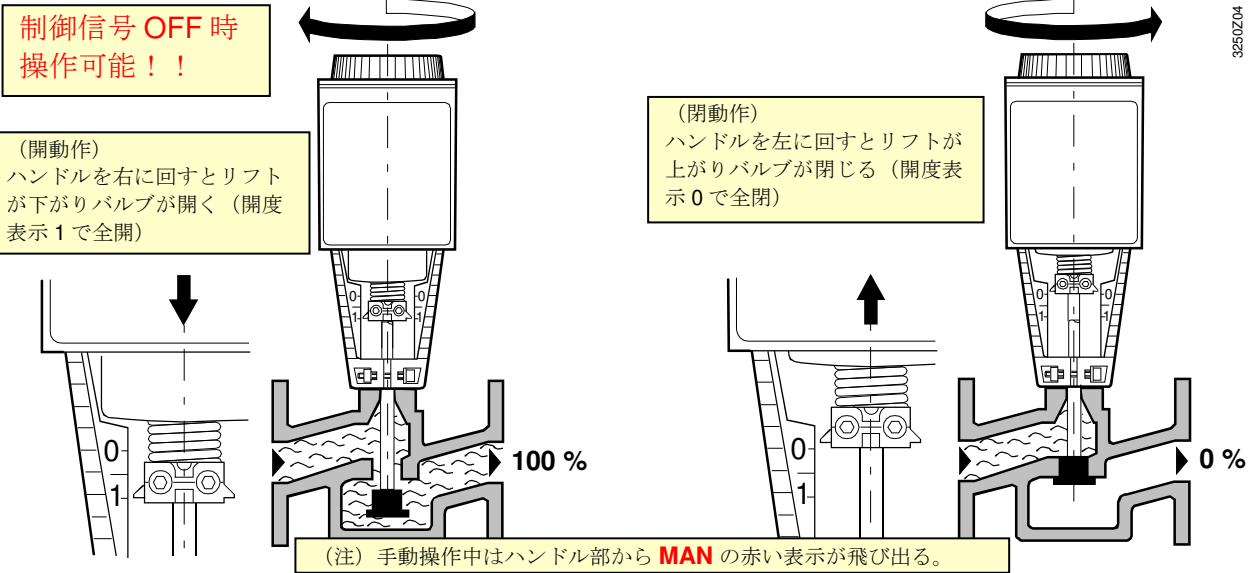
⑤アクチュエーターヘッドを下に押しバルブボンネットに密着させる



⑥アクチュエーターをボンネットに固定し (5M 六角ビス) 取付け完了

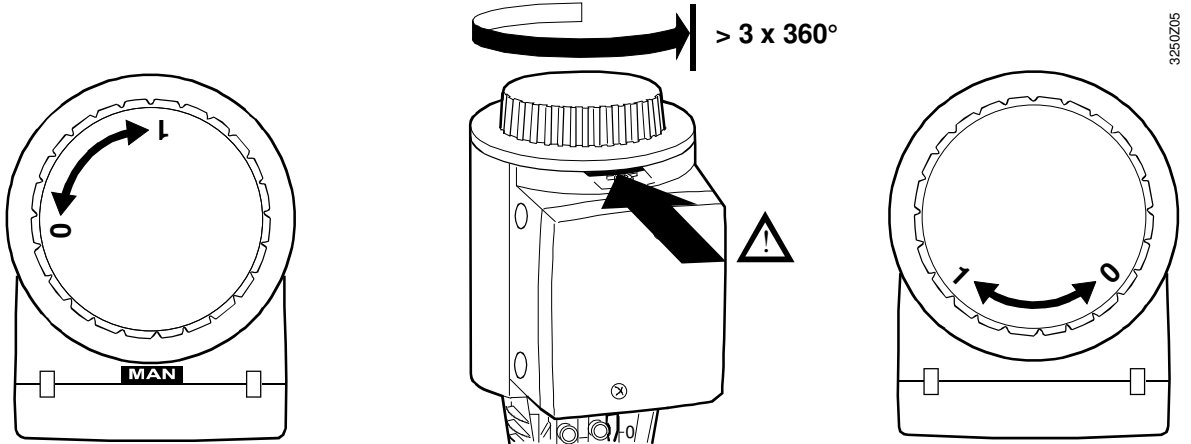


「手動」

3250Z04

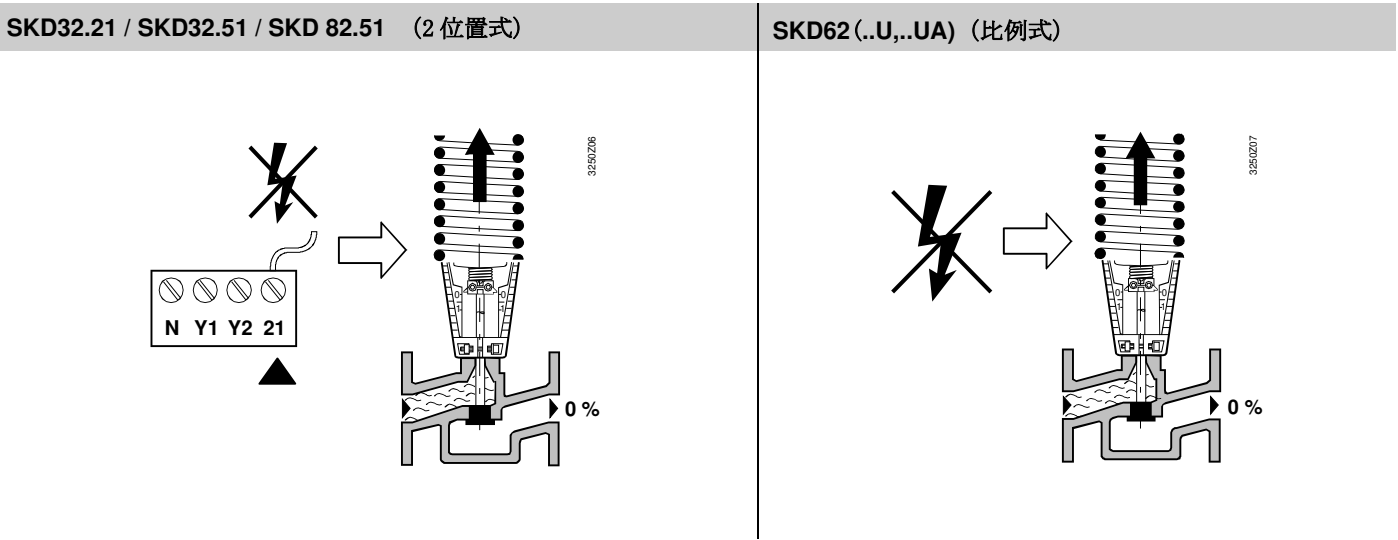
「自動」



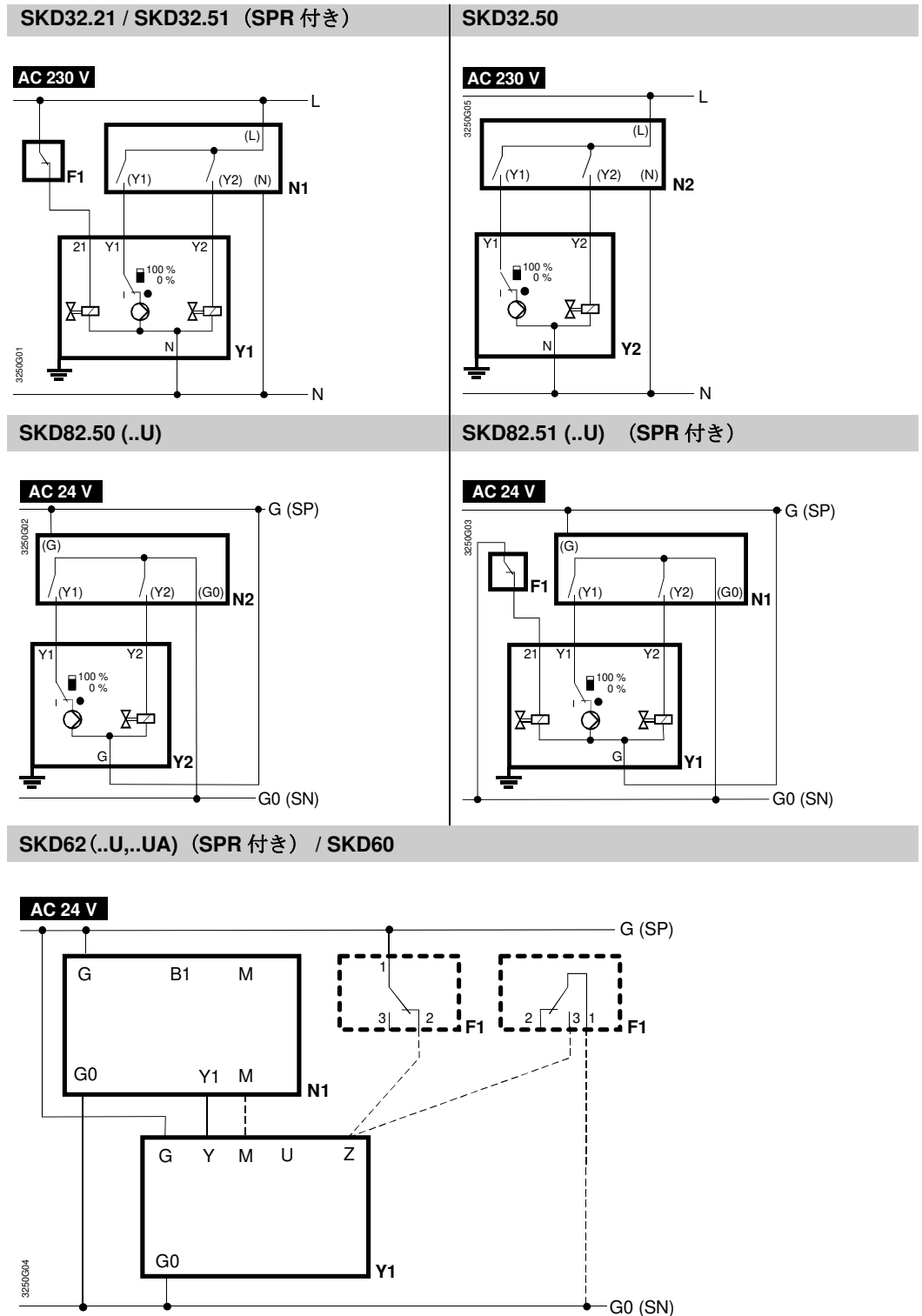
3250Z05

- ① **MAN** の赤い表示が出てる場合は、②により表示を引っ込める
- ② **MAN** の赤い表示が引っ込むまでハンドルを左に回す (AUTO ポジションになる)
- ③ 自動制御 (全閉～全開)

＜スプリングリターン機能付き＞ 下記型式は電源断時、スプリングで全閉となります。



<配線例>



(注) SPR : スプリングリターン

凡例：端子、周辺機器

F1	N...	Y...	L	N	G	G0 (=M)	Y1	Y2	Z1	U	Z
温度リミッター	調節器	アクチュエーター	相電圧	ニュートラル	システムポテンシャル	システムニュートラル	制御信号(開)	制御信号(閉)	スプリングリターン機能	開度指示	強制入力

Solution Partner
Building Technologies

SIEMENS

ARCHVAC

アーチバック株式会社
URL: www.archvac.co.jp/

本社 〒211-0012
神奈川県川崎市中原区中丸子 174 番地 平山ファインテクノ 2 階
TEL: 044-455-9111 (代) FAX: 044-455-1050

札幌営業所 〒003-0027
札幌市白石区本通 19 丁目北 1 番 86 号
東テク北海道株式会社 本社ビル内
TEL: 011-799-1946 FAX: 011-799-1947

2022-08 版
記載内容はお断り無く変更する場合があります。